

# 青少年のための科学の祭典 — 2023おもしろ科学まつり — 和歌山大会

## 【出展募集要項】

**出展申込〆切：9月4日（月）**

**2023年度は「じっくり型」と「おまつり型」を募集します。**

**じっくり型は2日間（土日）、おまつり型は1日間（日曜日のみ）となります。**

### 1. はじめに

2023年11月4日（土）、5日（日）に「青少年のための科学の祭典 — 2023おもしろ科学まつり — 和歌山大会」を開催するにあたり、ご協力いただける出展者を募集致します。会場には、4年ぶりには、「和歌山大学栄谷キャンパス」を利用いたします。

今年度は、新しい試みとして、**1日目は、「じっくり型（体験教室・ワークショップ）」のみの開催とします。2日目は、従来からの「おまつり型」と「じっくり型」の両方を実施いたします。**特に、「じっくり型」は、これまでとは異なる新しい形態となります。皆さまには、本要項をご確認いただき、ご出展内容にあわせて、「じっくり型」「おまつり型」をご選択いただき、お申込みいただきますようお願い致します。1団体の出展件数に制限はありませんので、「じっくり型」と「おまつり型」の両方に出展することも可能です。

なお、和歌山の科学や技術、文化等の魅力を発信するため、「おもしろ科学まつり」では、企業や行政、諸団体の皆さまからの参加を歓迎しています。皆さまが日常的に扱う技術等が子どもたちの新しい発見に繋がることがあります。奮って参加をご検討いただきますようお願い致します。

出展者の皆さまには、私たちとともに、「おもしろ科学まつり」を創る側として、ご参加いただけますようお願い申し上げます。ご不明な点やご相談等は、遠慮なく、お近くの実行委員にお知らせください（※ルールを外れる場合、やむを得ず、ご出展をお断りすることがございます）。皆さまからのお申し込みをお待ちしております。

### 【出展説明会について】

（2023年8月7日 18:00 オンライン開催）

ご参加はウェブサイトからお申込みください：<https://www.kagaku-wakayama.com/omoshiro2023/>

今回、変更点が多いことから、**事前の「出展説明会」を2023年8月7日（月）18:00～にオンライン（Zoom）で開催いたします。**この説明会では、ご出展に関するご質問やご相談等をいただける時間をご用意いたします。**「出展説明会」に参加希望の際は、実行委員会のウェブサイトからお申込みください。ご参加に必要なZoomのアドレス（URL）をお知らせいたします。**

ご出展をご検討いただける際には、今後のトラブル等を防ぐために、できる限り説明会にご参加いただきますようお願い致します。なお、説明会にご参加の後に実際にご出展いただけるかをご判断ください。

### 2. 開催概要

大会名称： 青少年のための科学の祭典 — 2023おもしろ科学まつり — 和歌山大会

大会キャッチコピー： 科学を体験しよう！キミはじっくりタイプ？おまつりタイプ？

日時： 2023年11月4日（土）12:00～16:00（じっくり型のみ）

11月5日（日）10:00～16:00（じっくり型+おまつり型）

場所： 和歌山大学 栄谷キャンパス（〒640-8510 和歌山市栄谷 930 番地）

※ 南海本線「和歌山大学前駅（東口）」から徒歩約20分もしくはバス約4分

※ 電車・バスでご来場ください。駐車場は数に限りがあります。

入場料等： 無料（ただし、ウェブからの予約及びスマホを使ったチェックインが必要）

入場者数予想： 1日目：500人（じっくり型のみ）、2日目：3,500人（じっくり型+お祭り型）

## ※（重要）「じっくり型」と「おまつり型」について

これまでの「おもしろ科学まつり」では、多くのご来場の皆さまに少しでも多くの体験をしていただくことが最も重要であると考えていました。このため、1つの出展の滞在時間を短くし、来場者が多くの出展を体験することができる「おまつり型」（従来型）を企画の中心としてきました。本大会の趣旨から「おまつり型」が企画の中心であることは変わりません。一方、ご協力いただいている出展者の皆さまからは、原理の説明等も含めて、来場者とじっくりと接したいというご要望をいただいていた。来場者からは、説明やしぐみを落ち着いてゆっくり聞きたいという意見もいただいています。

そこで、今回の「おもしろ科学まつり」では、参加者を小人数（15人程度）にした体験教室・ワークショップ型の出展を強化することにいたします。「おもしろ科学まつり」では、このタイプの出展を「じっくり型」と呼ぶことに致します。

本年度（2023年度）は、1日目は、「じっくり型」のみの開催とします。「じっくり型」は、時間指定の完全予約制です。2日目は、これまで通りの「おまつり型」を中心として開催いたします（2日目は、おまつり型とじっくり型の並列開催です）。

ただし、2日目も、来場の際の受付に、スマホを使ったチェックインシステムを採用するため、ご来場に際しては、ウェブからの申し込みを必要とします。

多くの皆さまに科学や技術を体験していただける「おもしろ科学まつり」の魅力を維持しながら、より深い体験の機会を提供するための取り組みとなります。ご理解とご協力をお願い致します。

「じっくり型」と「おまつり型」の詳細は、後述いたします。必ずご確認ください。なお、1日目は、和歌山大学内で別の重要イベントが開催されているため、キャンパス内に立入禁止エリア等を設定させていただく予定です。厳守していただきますように、お願い致します。

### 3. 出展内容の方針

「おもしろ科学まつり」は、子どもたちが科学を体験し、知ることができる機会を与えるための「お祭り」です。2000年から開催している長い歴史を有する和歌山で最大規模の科学教育のイベントになっています。ここで言う「科学」は、狭義の意味ではなく、自然科学及び人文科学、社会科学等の広い領域が含まれます。いわゆる「文系」の領域も対象となります。

また、地元である和歌山の科学・技術・文化が高いレベルにあることを来場者が実感することができるように、実行委員会では、和歌山独自の内容を強化したいと考えております。

以上の方針を踏まえた上で、下記のような趣旨に沿ったご出展を皆さまにはお願いしています。

- (1) 和歌山の科学・技術を知ることができるもの
- (2) 最先端を知ることができるもの
- (3) 科学的な内容で、子どもたちが楽しめるもの
- (4) 科学的な内容で、意外性に富んだもの
- (5) 子どもたちに科学の感動を与えるもの
- (6) 身体で科学を実感できるもの、
- (7) モノづくりの楽しさを実感できるもの
- (8) 学校での取り組みや学校教材等で魅力的なもの

### 4. じっくり型・おまつり型共通の説明

最初に、「じっくり型」「おまつり型」に共通する説明をいたします。

- 出展者の皆さまには、円滑な本大会の運営のために、さまざまなご協力をお願いすることになります。私たち実行委員会のスタッフと一緒に、子どもたちや地域のために、本会を創る側の人間であるという認識をご共有いただきますようお願い致します。
- 出展の安全性には十分に配慮をしてください。事故が起こらないように、安全第一でお願いします。いつもやっているから大丈夫と思わないようにしてください。参加者が不特定多数であり、子どもが多く、混雑が予想されますので、思わぬ事故が発生します。特に、薬品、火気、刃物等の取り扱いに十分注意し、参加者の動きにも気を配って下さい。
- 出展お申込みが想定件数を超えた場合、やむを得ず、ご出展をお断りすることがございます。

出展のお申込みは、メ切に関わらず、お早めをお願い致します。

- 出展内容については、できる限り、皆さまのご希望のままとさせていただきますが、(1) 出展内容が重複、特定の分野に極端に集中している場合 (2) 明らかに危険と思われる場合 (3) 特殊な設営や機材調達が必要な場合等には、内容を調整(出展をお断り)することがあります。
- 営業行為及び物品販売のご出展は禁止とさせていただきます。本会の趣旨から外れる政治的活動、宗教活動、反社会的行為等も禁止です。営利目的の宣伝に偏った内容の出展は避けてください。場合によっては、実行委員の判断で、当日でもご出展をお断りすることがあります。
- 高校生以下・未成年者が出展に参加する場合は、必ず、教員、保護者又は団体等で責任を有する指導者の指導・引率の下で行うようにしてください。
- 政府や和歌山県が推進するSDGs(持続可能な開発目標)に向けた取り組みの一つとして、ご出展では廃棄物や使用電力を極力減らすように工夫をお願い致します。プラスチック製品の使い捨ては避けて、再利用可能な紙製の容器・包装・袋等の使用をお願い致します。
- ゴミとして散乱する恐れがある物の配布は避けてください。来場者にお持ち帰りいただく配布物は、安全で、一般ゴミとして捨てられるものにしてください。できる限り、省資源に努めて、プラスチック製品の配布は、極力控えるようにしてください。
- 出展者の皆さまに当日のお弁当等の配布はいたしません。申し訳ございません。お食事には、大学生協食堂やイオンモール和歌山等の近隣店舗をご利用ください。
- 机や椅子は、教室に備え付けものをそのまま利用することになります。机が固定であり、また、机の天板が水平にはなっていない教室も含まれます。教室の大きさや、机や椅子に関するご要望がある場合は、お申込み時にリクエストの内容を具体的に「備考欄」にご記入ください。例えば、「水平な机が必要」等になります。誠に申し訳ございませんが、後から追加リクエストには対応することができません。そのほか、些細な事でもご要望(リクエスト)がございましたら、現時点で「備考欄」に必ずご記入ください。
- 100Vの電源コンセントは利用できます。ただし、電源が使用できる場所に限りがあるため、申込み時点で使用予定の有無及び口数・消費電力のご予定をご記入ください。
- 水道水は使用することができます。ただし、基本的には、屋外水道栓、教室やトイレの水道を使用することになるため、飲食には適しません。また、床に水がこぼれる恐れがあるなど、養生が必要と想定される場合には、ブルーシートを実行委員会から貸し出すことができますので、申込時の備考欄に「ブルーシート3m×6mが必要」等とご記入ください。
- 火気の使用は、実験に必要な最低限とし、まわりに燃えるものを置かない等、注意して実施してください。コンロの下には、防火用板を敷いてください(出展者の皆様でご用意いただく必要があります)。
- 毒劇物の使用は禁止です。また、毒劇物以外でも、薬品等を使用時は、前提知識がない、こどもが体験をすることを十分に想定した安全対策を常にお願ひ致します。
- 電子工作の際は、安全、電源容量、工作に必要な時間等の配慮から、半田ごての利用は止めて、ブレッドボード等を使用するようにしてください。
- 屋内の場合、養生テープ(跡が残らないテープ)等を使って、壁にポスター等を貼って、掲示することが可能です。屋外の場合には、ポスター提示用に自立パネルをご用意する予定です。
- チラシ等の配布は可能です。ただし、本会の趣旨から外れる政治的活動、宗教活動、反社会的行為に関する内容のものは禁止とさせていただきます。また、宣伝の場合は、科学や技術に関する啓蒙的活動等にするようにしてください。
- 来場者と出展者の皆さまの双方に、気持ちよく参加していただくためにも、工夫とご配慮をお願い致します。特に、不用意で、案内が不足しているような状態での「ブース独自の予約」「人数制限」「時間制限」等は、来場者に混乱を招き、クレーム等の原因となりますので、避けてください。実行委員会でも、出展運営のご助言をすることもできますので、ご相談等は遠慮なくお知らせください。
- 新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行によって、規制は緩和されましたが、依然として配慮が必要な状況です。皆さまには、一般的な感染症対策等にご協力をいただきますようお願い致します。開催時の状況次第では、感染症対策等の強化をお願いすることや、本大会の開催を中止することもありますことをご了承ください。
- 安全に十分な配慮をしながら、法令や社会的マナーに従って、出展者の皆さまにも行動していただきますように、ご協力をよろしくお願い致します。

## 5. 申し込み形態（じっくり型・おまつり型共通）

お申し込み形態には、「(1) 一般（補助金有）」「(2) 企業・団体（補助金無し）」の区分があります。以下の説明をご参照いただき、皆さまのご所属等に沿ってお申し込み時にご選択ください。それぞれの区分の違いは、実行委員会から皆さまにお支払いをする「出展補助金」の有無となります。

※ 以前は存在した「和犬関係」の区分は廃止しました。和歌山大学関係者の場合も「(1) 一般（補助金有）」「(2) 企業・団体（補助金無し）」のどちらかを選択してください。

### (1) 「一般（補助金有）」

- 一般の有志の皆さま（個人・非営利団体、学校等）からのお申し込みが主な対象です。
- 担当者（および補助者）の交通費と駐車料金、謝金、出展のための開発、材料購入、搬入搬出運賃などに充てることのできる出展補助金として、1つの出展あたり15,000円（現金）を当日の出展者窓口でお渡し致します。金額的には些少となりますが、本会の意義をご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。
- 複数のご出展をお申込みいただいた場合、お申込み内容を確認させていただき、実行委員会の判断により、一つのご出展としてまとめさせていただくことがございます。
- 「じっくり型」の場合は、2日間で計5セッションの実施が必須になります。「おまつり型」の場合は、今回、1日のご出展で補助金をお渡し致します。
- 出展補助金が不要の際（ご辞退の際）は、一般団体の皆さまでも、下記の「(2) 企業・団体（補助金無し）」でお申し込みください。

### (2) 「企業・団体（補助金無し）」

- 企業や行政機関等からのお申し込みが主な対象です。教育及び社会貢献活動として、皆さまが保有する技術や日々の活動等に関連した内容のご出展をお願い致します。
- 上記の「(1) 一般（補助金有）」とは異なり、実行委員会からの補助金のお支払いはありません。ご出展に際して、実行委員会からの補助金が必要な場合には、企業等であっても上記の「(1) 一般（補助金有）」としてお申込みいただくことができます。
- 他の条件は、「(1) 一般（補助金有）」と同じです。

## 6. ガイドブック（ウェブ版）の入稿について（じっくり型・おまつり型共通）

「おもしろ科学まつり」では、展示内容、実験や観察、工作等の説明を分かりやすく解説したガイドブックを作成しています。すべてのご出展について掲載する予定です。スマートフォン等からご覧いただけるように、インターネットのホームページで公開致します（印刷した冊子状のガイドブックの配布はしません）。

出展者の皆さまには、その原稿を**9月24日（日）**までにご入稿をお願い致します。ガイドブックの執筆や入稿方法の詳細は、ご担当者様に、後日、電子メールでお知らせします。

ガイドブックは、インターネットを通じて世界中に公開されることにご注意ください。著作権を順守して、他者の権利や知的財産を侵すような行為は絶対にしないようにしてください。

※ 上記のガイドブック（ウェブ版）とは別に、印刷した会場の簡易マップを来場者に配布致します。そのマップにガイドブック（ウェブ版）のアドレス（2次元バーコード）を埋め込むことで、スマートフォンから簡単にガイドブック（ウェブ版）にアクセスできるようにします。

## 7. 「じっくり型」の説明

次に、「じっくり型」について説明をいたします。「じっくり型」は、時間指定の完全予約制で、1回15人程度を対象に、1時間の体験教室・ワークショップを実施するものです。時間をかけて、原理等を含めた詳細な説明をじっくり実施することができます。ただし、工作や実験などの体験を重視して、講演や講義のみとなるような内容は避けてください。

- 1セッション（1回）の参加者の上限は、15名を予定しています（保護者等の同伴者を除いた参加者の人数です）。
- 1セッション（1回）の時間は、60分です。終了後に休憩時間を設定しているため、多少時間が長くなることは問題ありませんが、逆に、極端に短くなることは避けてください。
- 開催回数は、5セッション（5回）となります。1日目は2回、2日目は3回です。「おもし

ろ科学まつり」の2日間で計5回を実施してください。できる限り多くの来場者の体験の機会を確保するために、必ず、2日間で計5回を実施してください。

- 参加したセッションによって不平等が生じないように、各セッション（各回）の内容は、同一にしてください。
- お申し込み時に、想定する参加者の学年等をご記入ください。目安として、小学校4年生以上の児童・生徒が内容を理解でき、考察をすることができるようにしてください。ただし、他の学年を対象とすることも可能です。
- 和歌山大学東3号館（教育学部）の教室を使用した屋内のみの出展となります。他の建物や屋外を使用することはできません。
- 教室内（屋内）での実施になりますので、紙飛行機等の広大なスペースが必要な内容、激しい運動や移動が伴う内容等は、お断りいたします（「おまつり型」は、「屋外」でのご出展が可能です）。
- 特に、1日目は、和歌山大学で別の重要イベントが開催されているため、会場（東3号館）以外の建物や屋外を会場として使用することはできません。当日（1日目）は、学内に立入禁止エリアを設定いたします。当日は、実行委員が警備をいたしますが、1日目は、参加者が屋外で遊ぶようなことが無いようにする必要があります。出展者の皆さまも、基本的には、建物内のみを移動するようにご協力ください。
- 「じっくり型」は、時間指定の完全事前予約制になります。参加者の事前受付（予約）や参加者の決定（抽選）は、すべて実行委員会が担当します。出展者の皆さまには、確定した参加者のリストをお渡しすることになります。
- 「じっくり型」のご出展は、合計で10件程度を予定しています。お申込みが多数の際には、ご希望に沿えないことがございます。また、お申込みが多数の場合には、〆切までであっても早期にお申込みを終了することがあります。ご了承ください（その際には、「おまつり型」の出展をご検討いただけますと幸いです）。
- 教室の割り当ては、ご出展の内容を確認して、実行委員会で決定いたします。ご要望がある場合は、お申し込み時にリクエストの内容を具体的に「備考欄」にご記入ください。
- 準備・搬入・設営等には、1日目の10:00～12:00をご利用いただけますが、先にもご案内しましたように、当日は学内で別の重要イベントが開催されているため、搬入等の動線（駐車場から教室まで等）は、事前に指定させていただきます。厳守していただきますように、よろしくお願い致します。
- 「じっくり型」のタイムスケジュール（予定）

#### 1日目（2023年11月4日（土））

10:00～12:00 「じっくり型」設営（和歌山大学東3号館）  
12:00～13:00 「じっくり型」第1セッション受付  
13:00～14:00 「じっくり型」第1セッション  
14:00～15:00 「じっくり型」第2セッション受付・休憩  
15:00～16:00 「じっくり型」第2セッション

#### 2日目（2023年11月5日（日））

10:00～10:30 「じっくり型」設営・第3セッション受付  
10:30～11:30 「じっくり型」第3セッション  
11:30～12:00 記念式典（和歌山大学東1号館 E1-103）※ 実行委員長、来賓挨拶等  
12:00～13:00 「じっくり型」第4セッション受付  
13:00～14:00 「じっくり型」第4セッション  
14:00～15:00 「じっくり型」第5セッション受付・休憩  
15:00～16:00 「じっくり型」第5セッション  
16:00～18:00 撤収

## 8. 「おまつり型」の説明

ここからは、「おまつり型」の説明をいたします。「おまつり型」は、従来から実施している「おもしろ科学まつり」の出展形式になります。当日は3,000人程度の来場者を予想しており、多くの皆さまにご出展に参加していただくことができます。

- 2023年度は、2日目（11月5日）の1日のみの開催となります。
- 1回の時間等には制限はありませんが、できる限り多くの来場者に参加していただけますように、出展方法や内容に工夫をお願い致します。特に、工作や体験のブースを実施する場合は、1回あたりの時間が長くないように、効率良く、多くの皆さまにご参加（ご体験）いただけるようにしてください。
- お申し込み時に、想定する参加者の学年等をご記入ください。ただし、ここでご記入いただいた学年は目安となっており、実際には、想定と異なる学年の来場者の参加があることもご了承ください。例年では、小学校1～3年生の来場者がもっとも多くなっています。また、これまで、同伴の保護者の方に関心を持っていただいた事例も多くありますので、可能でしたら、大人向けの資料などもご用意いただけますと有効だと考えます。
- 「おまつり型」は、ご希望に応じて、出展場所に「屋外」を選択していただくことができます。ただし、当日、強風が吹くことがありますので、「屋外」の場合、十分にご注意ください。また、天候が極めて悪いとき、「屋外」の企画をすべて中止することもあります。
- 通常のブース型出展の他にも、講演会やショー等を実施することもできますので、ご検討ください。
- 紙飛行や竹とんぼ等の空を飛ぶ工作物の出展は可能です。ただし、出展場所に広いスペースが必要であるため、後述の出展形態には、「(c) その他」を選択してください。必要なおおよその広さ（縦・横・高さのcm）をお申し込み時にご記入ください。
- 多くの来場者を予想しております。**工作等の場合、体験に必要な材料は、最低でも300人以上をご用意ください。**
- **準備・搬入・設営等ができる時間は、次にタイムスケジュールを示すように、前日の18:00以降、もしくは、当日の朝8:00以降となります。**当日10:00の開場までに準備を完了していただきますようにご協力をお願い致します。なお、安全確保のために、搬入・搬出時の動線を指定することがあります。
- 「おまつり型」のタイムスケジュール（予定）

#### 1日目（2023年11月4日（土））

18:00～「おまつり型」設営（和歌山大学東1号館、東2号館、西2号館等）

#### 2日目（2023年11月5日（日））

8:00～10:00 「おまつり型」設営（和歌山大学東1号館、東2号館、西2号館等）

10:00 開場

11:30～12:00 記念式典（和歌山大学東1号館E1-103）※ 実行委員長、来賓挨拶等

16:00 終了

16:00～18:00 撤収

- 出展形態には、「(a) 基本ブース」「(b) 講演・ステージ」「(c) その他」の区分があります。下記の説明をご参照いただき、ご希望に沿って、お申し込み時に「出展形態」をご選択ください。

#### (a) 「基本ブース」

- 個別ブースの形式で、来場者に実験・観察などを披露する形態の出展です。「おまつり型」の基本的な出展形態です。
- 実験や体験、工作をするブースであっても、基本的には、人数制限や予約は行わずに、短時間で順番に体験できるように工夫をしてください。
- 基本ブースには、大学内の教室を区分けし、複数の基本ブースで共有して使用します。ブースで使用する教室には、大教室（階段状になった教室）も含まれます。
- 今回、「おまつり型」は1日のみの開催ですが、会場には、和歌山大学東1号館、東2号館、西2号館を使用できる予定です。このため、各ブースに広く教室を確保できる見込みです。
- **特別に広いスペースが必要な場合や、大教室が不可の場合、机や椅子に特別な要望がある場合（例：水平な机が必須等）等は、お申し込み時にリクエストの内容を「備考欄」にご記入ください。後からの追加リクエストには対応することができません。**特別に広いスペースが必要な場合は、「(c) その他」でお申し込みください。
- 各ブースは、説明員や誘導員を含めて、2～4名以上でご参加ください。特に、混雑緩和の

ためにも、誘導員の配置は、必須であるとお考えください。

- 「屋外」の場合は、「長机 2 個」「椅子 4 脚」「ポスター掲示用パネル」の貸し出しを行います。

### (b) 「講演・ステージ」

- 講演会やサイエンスショーなど、一度に大人数の来場者にご覧いただく形態です。200 人以上が着席して鑑賞できるステージ（大教室）を設置して利用します。
- ステージは、時間を決めて、交代してご利用いただくことになります。一つの出展者が、ステージを長時間にわたって占有することはできません。
- 一回のご講演やショーは、30 分程度にしてください。短時間にするのは、こどもの集中力の維持に必要だと考えます。その代わりに、できる限り多く、複数の回数を実施するようにしてください。同じ内容の繰り返しでも構いません。
- 使用する大教室に備え付けの机や椅子は固定されており、原則として移動できません。
- 教室のプロジェクタ、スクリーン、マイク等の音響設備の利用を希望する場合には、「備考欄」にその旨をご記入ください。
- お申込み時の「備考欄」に、現時点の構想で構いませんので、実施希望の時間・一回の所要時間・開催頻度のご計画をご記入ください。

### (c) 「その他」

- 上記以外の大規模な実験や展示、広いスペースを利用する場合などは、「(c) その他」を選択してください。例えば、竹とんぼやソーラーカーの展示・試走などが考えられます。
- ご出展に必要なおおよその広さ（縦・横・高さの cm）をお申し込み時に「備考欄」にご記入ください。
- 飛行物が他人に衝突したり、高い場所に引っかけたりしないように、十分なお配慮をお願い致します。なお、高い建物の屋上等を利用することはできません。
- 安全の確認等を含め、実行委員会及び大学担当者との打ち合わせが何度か必要となる場合があります。打ち合わせには、事前のアポイントメントが必要です。余裕をもって、スケジュールの調整ができるように、ご配慮をお願いします。また、打ち合わせに必要な旅費等の費用はご負担をお願い致します。
- 実行委員会としては、皆さまからのご提案に対して、柔軟に対応できるように努力を致します。お申込みをいただく前に、ご相談をいただけますとスムーズに対応できますので、まずは、お時間に余裕を持って、電子メール等で実行委員会までお知らせください。

## 9. 「和歌山おもしろ科学大賞」について

「おもしろ科学まつり」では、2017 年度より、本会の趣旨に沿った特に魅力的な出展を選奨する「和歌山おもしろ科学大賞」の表彰を行っています。また、2020 年度からは、「おもしろ科学まつり」のサテライト企画としてオンライン開催している「和歌山おもしろ科学大賞投稿動画コンテスト」の動画作品も選奨の対象としています。

本年度の「和歌山おもしろ科学大賞」の選奨対象は、別途ご案内する「投稿動画コンテスト」の作品のみとさせていただきます。動画の投稿方法（コンテストへの応募）等の詳細は、2023 年 9 月ごろに公開の予定です。投稿〆切は 11 月下旬、ご投稿いただいた動画の一般公開は、年末年始の休み時期前後を予定しています。学校の生徒・学生の皆さまを中心に、「和歌山おもしろ科学大賞」を目指して、「投稿動画コンテスト」に挑戦いただきますように、ご準備をお願い致します。

## 10. 出展申し込み方法

ご出展は、次のウェブサイトからお申し込みをお願い致します。**郵送や電話、FAX等の他の手段では、出展の受付をしていません。**本要項の説明を良く読み、ご理解いただいてからお申し込みください。ご不明な点ございましたら、お問合せください。

※お申し込みに必要な入力項目が異なりますので、最初に「じっくり型」「おまつり型」を選択してから、お申し込みください。

**<https://www.kagaku-wakayama.com/omoshiro2023/>**

**出展申込〆切：2023年9月4日（月）**

<問い合わせ先> ※お問い合わせは、下記アドレス宛に電子メールでお願い致します。

青少年のための科学の祭典・和歌山大会実行委員会（担当教員：西村 竜一）  
〒640-8510 和歌山市栄谷930 和歌山大学 学生自主創造支援部門（クリエ）内  
E-mail **[omoshiro2023@kagaku-wakayama.com](mailto:omoshiro2023@kagaku-wakayama.com)**

※ 旧和歌山大学協働教育センター（クリエ）は、和歌山大学学生自主創造支援部門（クリエ）に組織名称が変更になりました。